

## 令和7年度 第1回ふらす地域連携推進会議報告書

1. 日時 令和7年12月17日(水) 14:00~16:00

2. 場所 ふらす 地域交流スペース

3. 出席者

ふらす 利用者代表 A氏

ふらす 家族代表 B氏

ふらす 家族代表 C氏

地域代表 D氏

ふらす 職員 E

ふらす 職員 F

ふらす 職員 G

4. 次第 14:00~

(1) 開会

①挨拶：職員E

②地域連携推進会議要綱に基づいた議長の選出：互選

③議長決定：議長 職員F

④書記指名：書記 職員G

(2) 自己紹介

14:15~

(3) 報告・協議事項

①地域連携推進会議の概要について：職員Fより説明

質疑応答にて、利用者代表A氏より、会議に任意で参加する「福祉に知見のある人」とはどのような人なのかとの質問あり。行政の障害福祉課職員やケースワーカー、他法人の職員等を指すという事を回答した。家族代表B氏より、日常的にもそうだが災害時等に備えより広い範囲の自治体担当者にふらすを知っておいてもらう必要があるのではないかと意見あり。法人他事業所の会議では、北原町内会や民生委員の方に参加していただく予定であり今後も地域の方との関わりを深めていけるようにしていくと回答した。

②ぶらす事業所説明：職員 G より説明

質疑応答にて、地域代表 D 氏より、部屋割りはどうなっているのか、日中はどこで過ごすのか、また旅行に行っているようだが何人でいくのかと質問あり。

1人1部屋で割り振られており、日中はホール等で利用者の皆様に集まって団欒している。旅行について団体は10名～20名、少人数は2～5名程度と回答した。

利用者代表 A 氏より、夜間の巡回はしているのか質問あり。21:00 就床後、2時間毎に巡回している。また体調不良者がいる際はその限りではなく頻繁に様子を見るなど臨機応変に対応していると回答した。

家族代表 B 氏より、職員配置比率について記載されている1.7:1よりも職員が多く見えるが実際どうなのかと質問あり。平均値であり、食事の際や入浴等人員が多く必要な際は、利用者の安全面を第一に考慮しその限りではないと回答した。また入浴や清拭で毎日身体状況の確認を行っているのがありがたいと意見あり。

行事や職員体制、利用者の体調面を考慮し男女交互に入浴を行っている。入浴がない際には清拭対応とし衛生面に考慮し、今年度より清拭車を導入していると回答した。

③利用者の日常の様子：昨年度納会のスライドショー視聴

④事故・ヒヤリハット報告：職員 F より説明

質疑応答にて利用者代表 A 氏より防犯カメラの設置はいつからかと質問あり。

開所半年後くらいに保護者会からご寄付により設置していると回答した。

⑤その他(近隣との関係性)：職員 F より説明

15:00～

(4)施設内見学

浴室内見学の際、家族代表 C 氏より入浴は一度に何人の利用者が入るのか質問あり。4名程度の利用者の方が入り、4名以上の職員体制で対応していると回答した。

15：30～

(5) 意見交換

家族代表 B 氏より：ぷらす開所の際、ところざわ学園にはなかった地域交流スペースがどのように活用されていくのかが気になっていた。地域交流スペースの今後の活用が楽しみである。

家族代表 C 氏より：施設内内部をしっかりと見たことがなかったのでいい機会となった。

地域代表 D 氏より：ぷらすの概要を全く知らなかったので今回知ることができて良かった。

利用者代表 A 氏より：参加出来て良い機会になった。

職員 F より：皆様の貴重な意見を基に、今後も地域と密接に連携を取りながら利用者の方々がより良い生活を送ることが出来るよう支援していくことを伝えた。

16：00 閉会

以上